

現状分析

- ・中学校の現状は先生によって温度差があり、授業方法も様々である。

国民生活と経済

ア 私たちの生活と経済

身近な消費生活を中心に経済活動の意義を理解させるとともに、価格の働きに着目させて市場経済の基本的な考え方について理解させる。また、現代の生産の仕組みのあらましや金融の働きについて理解させるとともに、社会における企業の役割と社会的責任について考えさせる。その際、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神と関連 付けて考えさせる。

イ 国民生活と福祉

公民的分野が105時間（週3時間）から85時間（学期によって時間数が変わる）

授業時間の削減と内容の精選

選択履修幅の拡大（株式ゲーム、貿易ゲーム、ディベート）

家庭科では高校生向きの資料「きみはリッチ？」カードのはなし

クレジットの話し

「これであなたもひとり立ち」

私の命を育んだお金はいくら？

悪質商法とたたかう

食事選択演習シートなどは作業をよくやった

- ・中学校用の使いやすい資料があればと話していた。

私が行った実践は、消費生活を見直すためのシミュレーションゲームを授業で取り入れるもの。（カードを引いて、2年間で起こりえる、人生ゲーム的なものを使用）

会社を作ろう

自由な発想で会社を作らせて、その作っていく過程からお金（資本金）の問題やその調達はどうするか、どのような人材を募集するか、会社や店の立地条件はなど考えさせる。（将来性・独創性・利益・社会的責任なども考えさせる）

屋台村方式によりお店を開いてプレゼンテーション能力も育成する。

最後に個人に戻して、自分たちが作った会社は改善できるかを考えさせる。

その他、都中社の実践では、シミュレーションゲームとワークショップを組み合わせた商談シミュレーションの授業実践などもある。

実際のカーディーラーや不動産会社の人に来てもらい、自分たちがある条件で家や自動車を買うとしたら実際実現できるだろうかなど考えさせる。

第5章 第2節 企業と金融

1 単元名 『第5章 第2節 企業と金融』

2 単元の目標

- 企業の活動や企業の種類を学び、生産のしくみのあらましや社会における企業の役割を理解させる。
- 企業の社会的責任について考え、経営者の立場からは社会に対する貢献策や、労働者の立場からは、労働条件の改善などを考えさせる。
- 金融の働きが経済社会の中で重要な役割を果たしていることを気づかせる。
- 景気の循環と経済活動について概観させる。

3 単元構成（指導計画）

第1時 会社をつくるみよう

第2時 会社のしくみを知ろう

第3時 企業の種類と課題を考えてみよう

第4時 金融のはたらきを具体的に考えよう

第5時 不景気はなぜ起きるのか考えよう

4 本時の授業計画

(1) 単元計画における位置づけ 5時間扱いの第1～2時

(2) 本時の目標

- 会社設立の企画書づくりを通して、会社の種類やしくみ、消費者に受け入れられるための条件などを考える。
- 企画書を作成し、発表しあうことで、お互いの工夫や問題点を認識する。

(3) 教材観

会社の経営者になるためには、さまざまな課題を乗り越える必要がある。どのような業種を選ぶのか、資金はどのように集めるのか、立地はどこにするのか、儲けるためには何が必要か、将来性はあるのか、消費者に受け入れられる企業か、などいろいろと考えなくてはならない。ただ儲ければよいということでは社会的責任を見失うことにもなる。中学校3年生ともなれば、自由な発想から会社をつくり、発表しあうことで、問題点や現実の社会とのズレも見えてくると思われる。

(4) 展開案

	授業の流れ	おもな学習活動	教科書	留意点・評価
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○自由に自分がつくりたい・働きたい会社をあげさせる。 ・ 会社をつくるとしたらどんな会社をつくりたい？ ・ 会社の規模や企業の種類がわからない場合は、教科書の図版を使って説明する。 	<p>発想を自由にしてできるだけたくさんあげさせる。</p>	<p>p. 113 図版「会社の種類」</p>	興味・関心が深い会社を数多くあげさせる。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○自分がつくりたい会社の代表を決め、グループをつくる。 ・ 会社づくりに必要なものはなんだろう？ 	<p>お金、土地、従業員、機械など？</p> <p>資本・設備・土地・労働力（株式会社のしくみ）を整理する。</p> <p>○何をめざすか（理念・規模） ○誰に売るか（顧客、立地条件） ○セールスポイント（サービス） ↓ ○企画書の作成（別紙1）</p>	<p>p. 111 図「株式会社のしくみ」</p> <p>p. 110 イラスト</p> <p>p. 111 『やってみよう』</p>	<p>グループは生活班でもよいし、自由に会社の種類で編成しても良い。</p> <p>株式会社の説明は、図を使ってできるだけ簡単にする。</p> <p>ポイントを整理する。</p> <p>パン屋のイラストを参考に考えさせる。</p>

まと め	○班ごとに発表する。	・ 利益	それぞれの企画書を発表させ、お互いの長所・短所を認め合う。(メモをとりながら発表を聞くことができるか。)
	○自分が入りたい会社に投票する。 (別紙2)	・ 将来性 ・ セールスポイント ・ 立地条件 ・ 社会的意義、社会的責任 などから投票するようとする。 →改善点につなげながら、まとめとする。	
	○感想(改善点なども含める)		

※ 投票の際には、「利益をあげそうだと思う会社」、「長続きしそうな会社」など観点を変えて投票させ、その理由を発表させるのもよい。

5 本時の評価

- p. 110 のイラストを参考にして、自由な発想で意欲的に企画書の作成にとり組むことができる。
- 既習の知識や用意された資料を有効に活用して、企画書の作成にとり組み、他のグループに発表することができる。
- 会社を経営する際のさまざまな条件に気づき、それを改善することができる。

(別紙1) 企画書

<マイ・カンパニー(ショップ)をつくろう>		名前 _____
企業の企画		
○ 社名	『 _____ 』	
○ 資本金	_____ 円	
○ 社員数	_____ 人	
○ 人事(代表取締役)	取締役	従業員 _____ 人)
○ 業務内容		

(別紙2) 投票整理表

「会社をつくろう」 投票整理表

名前 _____

グループ	①	②	③	④
社長	山田			
メンバー	伊藤、高橋 …			
業務内容	ドラッグストア			
会社名	〇〇薬局			
社員数	1000人			
資本金	2億円			
勤務時間	24時間営業			
給与	月 27万円			
勤務地	東京以下9都市			

投票 A すばらしい（5点） B ふつう（3点） C もう一歩（1点）

	①	②	③	④
利益				
将来性				
社会的責任				
独創性				
労働条件				
セールスポイント				
資本金の妥協性				
ポスター				
会社名（ロゴ）				
発表の仕方				
合計				
順位				